

留萌管内農村女性ネットワーク“オロロン”

【羽幌町】

はじまりは？

留萌管内の農村女性グループのネットワーク化を進め、農村女性の資質向上を図るとともに、地域の活性化を目的として平成13年に設立しました。

会員は留萌管内各市町村の農村女性グループ(16グループ)に所属し、農業者として農業生産に携わり、自ら生産した農畜産物の直売、加工製造・販売活動及び、これらに関わる学習活動などを行っています。

設立当初から農畜産物や加工品の直売・消費者交流活動に取組み、平成13年から「ファーマーズマーケット」、平成18年「かあちゃんふれあい広場」、平成19年からは「農業まるごとふれあい広場」を交流イベントとして開催しています。



農業まるごとふれあい広場の様子

おもな活動



研修・交流会の様子

1. 消費者等地域住民との交流を目的とした活動
「農業まるごとふれあい広場」:
農畜産物、加工品、飲食物販売による食育啓発活動等
「食の継承」: 伝統食・郷土食の掘り起こし活動
2. 農村女性グループの資質向上及び交流を目的とした活動
研修・交流会
3. 活動のPR
広報誌「オロロン通信」の発行: 留萌管内農業関係機関へ配布

ここが自慢

【管内の地域活性化に貢献】

平成24年からは、「農業まるごとふれあい広場」にさらなる消費者交流に力を入れた食育・体験コーナーの開設をして、地域イベントとして定着しています。また、平成25年は管内の豊富な農畜産物・水産物を活用した地域の伝統食や郷土食を掘り起こし、それらの料理を持ち寄った研修・交流会「伝えたい・残したい大地の恵みで育てた味」を開催し、伝統食や郷土食の次世代への継承のため、平成27年1月にレシピ集を発行しました。

こうしたイベントや研修・交流会等の取組みによって地場産の農畜産物及び加工品の地域住民への理解が深まり、管内全体の地域活性化に貢献しています。



農業まるごとふれあい広場の様子

データ

■代表者: 鉢呂 壽子さん / 設立: 2001年 / 会員: 89名

■連絡先: 北海道苫前郡苫前町字香川249 伊藤 まち子

■電話: 0164-64-2366

■FAX: 0164-64-2366

■H27.1発行のレシピ集問合せ先: 留萌普及センター(担当 木島) TEL0164-62-1779